

実践！認知症ケア研修会 2019

大阪会場

日時 2019年**3月3日**(日)
10:00~16:30

会場 **大阪私学会館**
(大阪府大阪市都島区網島町6-20)

参加費 (1講座) **3,000円**(税・資料代込)
(全講座) **10,000円**(税・全資料代込)

※日本認知症ケア学会単位認定講座申請中

東京会場

日時 2019年**3月10日**(日)
10:00~16:30

会場 **Civi研修センター日本橋**
(東京都中央区日本橋室町4-1-6 クアトロ室町ビル4階)

参加費 (1講座) **3,000円**(税・資料代込)
(全講座) **10,000円**(税・全資料代込)

※日本認知症ケア学会単位認定講座申請中

福岡会場

日時 2019年**3月17日**(日)
10:00~16:30

会場 **リファレンス駅東ビル貸し会議室**
(福岡市博多区博多駅東1-16-14)

参加費 (1講座) **3,000円**(税・資料代込)
(全講座) **10,000円**(税・全資料代込)

※日本認知症ケア学会単位認定講座申請中


この研修会に参加してほしい理由 **認知症ケアの質を高めワンランク上のサービスを提供するヒントを多数紹介!**

<p>参加のポイント①</p> <p>なぜ拒否を引き起こしてしまうのか介護場面から探る</p>	<p>参加のポイント②</p> <p>心の持ち方と感情の対処法でより良い生活を実現</p>	<p>参加のポイント③</p> <p>自己効力感を高める役割づくりとコミュニケーション報酬</p>	<p>参加のポイント④</p> <p>介護の専門職として本人が望む生活・最期を支える視点と工夫</p>
---	---	---	---

第1講座
10:00 ~ 11:30

テーマ
ケアを拒否! ?こんな時どうする?
認知症の“人の理解”と適切な関わり方

普段、私たちの誰もが利用者さんで本人のことを考え、「良かれ」と思っているのに、なぜ拒否がおこるのか? 認知症の“人の気持ち”を大事にしたケアについて考えます。




渡辺 哲弘氏

休 憩

第2講座
11:40 ~ 13:00

テーマ
認知症ケアの現場で介護拒否・バーンアウトを起こすスタッフへ
～対人関係における不安・怒り・イライラのメカニズムの理解と打ち手～

ご利用者、対家族、対上司・部下・同僚…など介護の現場では多くの人と関わり、人間関係によるバーンアウト（離職・退職）が絶えません。気持ちがマイナスの状態に落ちた時に、いかにプラスの状態へ導くのか、アドラー心理学を活用したアプローチを学びます。





高原 達也氏

休 憩

第3講座
14:00 ~ 15:20

テーマ
事業所と地域で支える認知症の方への支援
～「生きがい」「人間らしさ」を引き出し QOL を高める具体策～

どうしたらその人らしく輝けるのか! 認知症の方の人間性と社会性を高め活動意欲を引き出し、家族・地域の支える力を生み出す実践とその仕掛けについて具体的実践から学びます。


直井 誠氏 田中 兼浩氏

休 憩

第4講座
15:30 ~ 16:30

テーマ
認知症の方のその人らしさを最期まで実現する環境づくり
～活動の工夫から看取りケアの実践まで～

「ご利用者本人が望む最期」を実現するためには、周囲の理解と連携が重要となってきます。認知症の方が自分らしく最期まで病院以外の場所で生活し続けるための活動の工夫や看取り期の対応について学びます。



今川 由美子氏

第1講座 10:00～11:30

全会場



渡辺 哲弘氏

株式会社きらめき介護塾 代表取締役

テーマ ケアを拒否! ?こんな時どうする?
認知症の“人の理解”と適切な関わり方

本日の講師

- ・「なぜ帰りたいって言うの!」「なぜ怒るの!」…なぜ、私たちのケアが「拒否」を引き起こしてしまうのか
- ・「認知症(疾患)」と「人」の両面から考える
- ・脳のしくみ～私達は普段どのように考え、どのように行動しているか?～
- ・アルツハイマー型認知症の記憶障害に焦点をあて、認知症の人の生活のしづらさを考える
- ・あなたの前の認知症の“ひと”は今、何を考えていますか?
- ・相手の「思い(想い)」を理解したケアとは など

第2講座 11:40～13:00

全会場



高原 達也氏

一般社団法人リンクコントロールリビューション
アドラー心理学講師

テーマ 認知症ケアの現場で介護拒否・バーンアウトを起こすスタッフへ
～対人関係における不安・怒り・イライラのメカニズムの理解と打ち手～

本日の講師

- ・対ストレスマネジメント力を高めていくためには
- ・「人」は「感情」の生き物!だからこそ「感情」のメカニズムを知る=「感情の見える化」
- ・「感情」の構造と「感情」の使い方
- ・自分の感情を理解し、他人と感情を伝え合える環境作り(価値観の理解、人と物の考え方)
- ・目的論と原因論の違い
- ・自分、他人の感情を俯瞰する力が身に付くことで「読み解く力」「推測する力」「受け止める力」が高まる など

第3講座 14:00～15:20

大阪会場
東京会場

福岡会場



直井 誠氏

和が家の古民家デイサービス
代表



田中 兼浩氏

認知症対応型
デイサービスにて
管理者

テーマ 事業所と地域で支える認知症の方への支援

～「生きがい」「人間らしさ」を引き出し QOL を高める具体策～

本日の講師

- 【大阪・東京会場】
- ・認知症の高齢者が次々と維持、回復?デイの問い合わせが絶えない理由とは?
 - ・なぜ、「人間性の回復」と「自分らしく生きる支援」が必要なのか
 - ・具体的にデイで行われているケア&リハビリ実践事例を次々と公開
 - ・朝から笑う、目線を外さない、全員と握手する、昔々の作業療法や和を大切に
する仕掛け
 - ・ご利用者の後ろから関わらない、寄り添うを超えるその人の世界観に入り込
むとはどういうことか
 - ・ご利用者の横を通りすぎない?見守り禁止?どうということなのか。安心感と
信頼関係に基づくケアとは
- 【福岡会場】
- ・熊本地震で被災し、引っ越し等で環境が変わった認知症
の方が安心して生活を継続するためにやったこと
 - ・自分の思うような会話がきける方が少なく引きこもりにな
った状況を打開するためにやったこと
 - ・職員や周りの人と打ち解け本音を語り始めたときにすべ
き支援
 - ・意欲の向上、新しいことへのチャレンジなど自己効力感
が生まれた時の支援
 - ・事業所、地域としてどのような支援や備えが必要なのか

第4講座 15:30～16:30

全会場



今川 由美子氏

多機能地域ケアホームありがとうグループホーム
社会福祉士/介護福祉士

テーマ 認知症の方のその人らしさを最期まで実現する環境づくり

～活動の工夫から看取りケアの実践まで～

本日の講師

- ・マズローの欲求段階を活用したプログラム、環境づくり
- ・認知症の方が活動しやすい器具、道具の工夫
- ・身近にあるもの活用して五感を刺激する(例:積極的に外へ出るためのセンサーガーデン など)
- ・最期までその人らしく、人間らしく過ごしていただきたいというみんなの思い
- ・本人が人生を振り返れるケア【人生Bookの作成】
- ・好きだった事を家族と共に提供 など

お申し込み方法

- 申し込み用紙にご記入の上、事務局宛にFAXまたは郵送していただくか、ホームページからお申し込みください。
- お申し込み後、入金のご案内をFAXまたは郵送にてお送りいたします。お申し込み後1週間たっても入金案内が届かない場合は、事務局までご連絡ください。
- 必要事項に漏れないようにご記入をお願いいたします。

注意事項

- 参加費の納付をもって正式申し込みとなります。なお、参加費の返金はいたしません参加者の変更は可能です。
- 席順は決められておりません。研修当日、各分科会での着席順となります。
- ご記入いただいた個人情報は、当研究会の管理・運営に関するのみ使用します。

FAX 084-948-0641

FAX 送信の際は番号をよくお確かめの上、お間違えないようお願いいたします。

実践!認知症ケア研修会2019 参加申し込み書

ご希望の会場に○をしてください	3/3(日) 大阪	3/10(日) 東京	3/17(日) 福岡			
ご希望の講座に○をしてください	全講座	第1講座	第2講座	第3講座	第4講座	
ふりがな	①参加代表者		②		③	
参加者名	職種	年数	職種	年数	職種	年数
法人名			連絡先	TEL		
請求先 書類送付先 住所	(□法人 □個人※どちらかに✓をつけてください) 〒		□法人 □個人 ※どちらかに✓	FAX		
			携帯電話			

お問い合わせ
お申し込み

日本通所ケア研究会事務局

〒721-0902 広島県福山市春日町浦上1205 (株) QOLサービス内

TEL 084-971-6686 FAX 084-948-0641 メール info@tsuusho.com

申し込みホームページ <http://www.tsuusho.com/ninchisyokea/>

認知症ケア2019

検索 詳しくはwebで!

